



令和5年度 第7回 対面で実施 応用動物科学セミナー

精子形成の 周期性と恒常性

遠藤 壱 博士

応用動物科学専攻 応用遺伝学研究室 助教

使用言語・Language:日本語・Japanese

生殖細胞は卵・精子形成を通し、遺伝情報を次世代に伝える唯一の細胞です。卵巣内の卵とは異なり、精巣内ではほぼ生涯を通して周期的に減数分裂が誘導され、精子が生産されます。精子形成の周期性や恒常性を、妊性・性差・種差を踏まえて紹介します。

● 2023年10月11日(水)

16:30 ~

7号館A棟106号室

● 本セミナーは動物科学のフロンティア(修士課程)/動物科学フロンティア(博士課程)の講義1回分としても認定されます。履修者は、セミナーの内容についてレポートを作成の上(様式は自由)セミナー終了後2週間以内に下記担当教員まで提出すること。

● 問い合わせ先:

応用動物科学専攻 応用遺伝学研究室

杉浦 幸二 准教授

☎ 03-5841-5195 ✉ aks@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

